

## 令和3年度 事業報告

### 1. 法人運営

#### (1) 会務の運営

法人運営にかかる会議を開催しました。

##### ① 理事会

開催回数	11回	太光寺
------	-----	-----

##### ② 総会

日時	令和3年5月12日(水) 10時~12時
会場	ひまわり館 ホール
内容	第一部 総会 第二部 講演「近江八幡市障がい福祉計画ってなに？」 意見交換会「コロナ禍での不安や困りごと」



#### (2) 法人運営管理

経理、財産管理等法人運営にかかる業務と当法人が扱う情報管理を行いました。

一般会員	74名
------	-----

#### (3) 広報啓発

各事業の案内および活動報告を会員の皆様に周知するために、会報紙を定期的に発行いたしました。また、ホームページ等による情報提供を行います。

会報紙「手をつなぐ近江八幡」の定期発行

発行回数	2回
------	----

#### (4) 関係機関との連携

各関係機関の会議等に参加し、連携を強化しました。

① 滋賀県手をつなぐ育成会	理事会 分科会
② 近江八幡市障害児者地域自立支援協議会	運営事務局会議、全体会議、各部会 他
③ 近江八幡市社会福祉協議会	
④ 東近江地域障害児(者)サービス調整会議	定例会議、安全部会 他
⑤ 滋賀県障害者スポーツ協会	評議員会
⑥ 近江八幡市	コミュニケーション会議・家庭教育推進委員会 協働のまちづくり推進協議会、子ども子育て会議

## 1. 各事業の取り組み

### (1) 手をつなぐ広場事業

今年度も、親子同士が集える場所の提供や、日頃の悩みや困りごとを話し合ったり、情報を交換し合ったりし、保護者や子ども同士の交流を深めることができました。コロナ感染予防をしながらの開催となりましたが、コロナの影響もあり、今までなかなか交流する場もなかったため、交流する場を求めて、思った以上にたくさん来ていただきました。

また、初めて来てくださる方や、一般の広場も行きにくさを感じている方など、居場所を求めて来られる方が増えてきたように感じます。特にその傾向が強かったのが、出張ぱれっとに表れていたように思います。子どもと二人で日中、ずっと一緒に過ごすことが大変な状況が伺えました。おしゃべりカフェも、毎回、よく来てくださる方や、出張ぱれっとから、来てくださる方もいらっしゃいました。

今年度は、今後引き続き「ぱれっと」を運営することが難しくなってきたこともあり、12月をもって、「ぱれっと」を終了することになりました。しかし、回数は少なかったものの、参加人数は、昨年と変わらず、やはり、同じ思いをもつ親子が集える場を求めておられることが分かりました。このような思いを共感しあえる場や、様々な情報がもらえる場が必要とされることを感じる中、「ぱれっと」の運営をし続けることができなくなってしまったことは、すごく残念ですが、参加者の方からは、また、このような場をぜひ開いてほしいという声も多く、今後は、また違った形で、近江八幡市手をつなぐ育成会としてできる範囲の中で、交流できる場を提供していけたらと感じました。

#### ① オープンスペース「ぱれっと」

幼児期、学齢期の親子が集い、子どもや保護者同士が繋がる場所を提供しました。

活動日	適宜(水)10時~17時の間
場 所	近江八幡マナビイ
開催回数	16回
延べ利用者数	親子 25組

#### ② 出張「ぱれっと」

未就園児の親子の集い、子どもや保護者同士が繋がる場所を提供しました。

場 所	ひまわり館ホール
開催回数	8回
延べ利用人数	親子 13組

#### ③ おしゃべりカフェ

幼児期や学齢期の子どもをもつ保護者同士が交流することができました。

活動日	月1回水曜日 10時~12時
場 所	近江八幡マナビイ
開催回数	7回
延べ利用者数	21名

#### ④ ほっこりタイム

作業所のことや最近こんなことがあった…など、お話ししました。

活動日	令和3年9月17日(金) 10時~12時
場 所	近江八幡マナビイ
利用者数	4名

#### ⑤ 「八羽会」の開催

コロナ禍の生活や日頃の悩みを共有しました。その中で、「もし親が入院した時、子どもをどうしたらいいのか…」という話題がでました。親自身に何かあった時の不安はみんなあるけど、どうしたらいいかという解決法がな

く不安だけが残ることになってしまいました。1月は雪の為、参加者が2名と寂しい日でしたが、土日の過ごし方などを話しました。

活動日	令和3年7月12日(月)・10月11日(月) 令和4年1月20日(木) 10時~12時
場所	近江八幡マナビイ
延べ利用者数	15名

#### ⑥ サロン「茶知湖の畔」の開催

日々の悩みや想いを出し合い、あれコレ情報交換しながら、ワイワイ楽しく話し合っています。令和3年度は、コロナ禍で、日程の設定に苦勞しましたが、3回開催し、毎回5~6人が集りました。

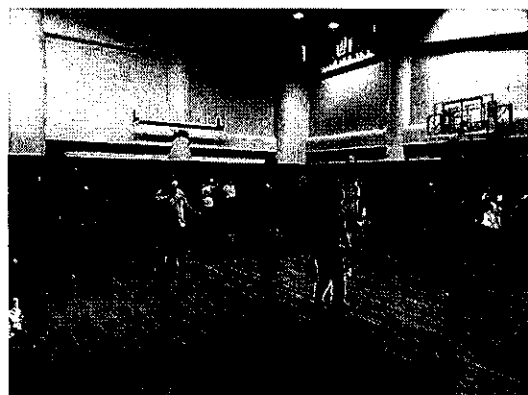
活動日	令和3年4月21日(木)・6月24日(木) 10月21日(木)・12月21日(木) 令和4年2月17日(木) 10時~12時
場所	太光寺
利用者数	20名

### (2) 本人支援事業

#### ① おたのしみやデーの開催

スポーツやレクリエーションを通して体を動かす楽しみや、仲間づくり、地域交流を深めるきっかけづくりのため「おたのしみやデー みんなでおどろう♪」を開催しました。

活動日	令和3年11月23日(火) 10時~12時
場所	共生センター
利用者数	20名



#### ② 勉強会

知的障害のある方の障害年金申請について、宮原社会保険労務士事務所の宮原千代美氏を講師に迎え、障害者基礎年金学習会を開催しました。雪の降る寒い日ではありましたが14名の保護者、県育成会から崎山理事長と寺田事務局長にご参加いただきました。幼児期から学齢期のお子さんを持つ参加者さんからは、「今から備えることを具体的に聞いて良かった」と感想をいただきました。

活動日	令和4年1月21日(金) 10時~12時
場所	共生センター
利用者数	14名



(3) 地域連携事業

あらゆる障がい児者の保護者が情報交換および研修等を行うための連絡協議会や啓発活動を設置し、事務局としてサポートを行いました。

① 近江八幡市障がい児者保護者連絡協議会

定例会	毎月第2火曜日 9時30分～12時
場所	近江八幡マナビイ
開催回数	11回

② 発達障がいと知的障がいのある人の擬似体験型啓発キャラバン隊『花 bee』

定例会	昼の部:毎月第4火曜日 10時～12時 夜の部:毎月第4金曜日 20時～22時
場所	[昼の部]マナビイ [夜の部]オンライン
開催回数	各9回

(4) 近江八幡市障害児者放課後等支援事業「Plus + ぶらす」

見守り等の支援や創作活動、日常生活に必要な基本的な生活習慣、集団生活の適応力を身につけるなどの訓練を行いました。

開催回数	11回(9月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
場所	共生センター
延べ利用者数	69名



(5) 近江八幡市余暇支援事業「よかっとたいむ」(受託事業)

市内在住又は、市内に勤務する高校生以上の障がいのある人達の休日の余暇活動の場として、軽スポーツやレクリエーションを参加者のみなさんと楽しみました。

活動日時	主に第2日曜日 月1回 10時30分～12時
会場	ひまわり館又は共生センター等
開催回数	全6回(8,9,10,2月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
参加者数	168名(付き添いを含む)



科目	金額		備考
<b>I 経常収益</b>			
1.受取会費			
正会員受取会費	84,000		正会員数75名
賛助会員受取会費	5,000		
受取会費計	0	89,000	
2.受取寄付金			
受取寄付金	22,400		
受取寄付金計		22,400	
3.受取助成金等			
受取助成金	455,220		近江八幡市社協(120000) 福祉自動販売機(27480) 放課後等支援事業(235980) 滋賀県手をつなぐ育成会 本人活動助成金(37400) 滋賀県手をつなぐ育成会 年金学習会助成金(34360)
受取補助金	646,759		市自発的活動支援事業補助金(340000) 市余暇事業補助金(306759)
受取助成金等計		1,101,979	
4.事業収益			
利用者利用料	55,620		広場、本人支援、余暇支援、放課後等支援事業
事業収益	0		
事業収益計		55,620	
5.その他収益			
受取利息	50		
雑収入	22,400		委員報酬
その他収益計		22,450	
経常収益計		1,291,449	
<b>II 経常費用</b>			
1.事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
業務委託費	0		
諸謝金	651,350		スタッフ報酬、講師謝礼 他
印刷製本費	14,849		チラシ等
会議費	0		
旅費交通費	31,467		スタッフ、ボランティア交通費 他
通信運搬費	71,689		切手代、携帯電話通話料
消耗品費	78,447		
水道光熱費	0		
賃借料	51,750		マナビイ賃借料
器具什器費	0		
保険料	20,819		
研修費	1,500		
支払手数料	152		
雑費	10,890		
その他経費計	932,913		
事業費計		932,913	
2.管理費			
(i)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
業務委託費	0		
諸謝金	0		役員活動費
印刷製本費	5,387		おたより印刷代
会議費	0		
旅費交通費	0		
通信運搬費	210		
消耗品費	42,940		携帯電話
水道光熱費	0		
賃借料	1,560		
器具什器費	0		
保険料	0		
諸会費	118,100		県育成会会費、全国育成会 他
租税公課	0		
研修費	1,500		県福祉大会
支払手数料	6,600		
支払助成金	0		
支払寄付金	0		
雑費	22,400		
その他経費計	198,697		
管理費計		198,697	
経常費用計		1,131,610	
当期経営増減額		159,839	
<b>III 経常外収益</b>	0		
<b>IV 経常外費用</b>	0		
当期正味財産増減額		159,839	
前期繰越正味財産額		3,780,997	
次期繰越正味財産額		3,940,836	

貸借対照表  
(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1.流動資産		
Amazonギフト券	34,014	
手元現金	0	
普通預金	1,305,290	
未収金	306,759	
<b>流動資産合計</b>		<b>1,646,063</b>
2.固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
<b>有形固定資産計</b>		<b>0</b>
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
<b>無形固定資産計</b>		<b>0</b>
(3)投資その他の資産		
定期預金	2,294,773	
敷金	0	
<b>投資その他の資産計</b>	<b>2,294,773</b>	
<b>固定資産合計</b>		<b>2,294,773</b>
<b>資産合計</b>		<b>3,940,836</b>
<b>II 負債の部</b>		
1.流動負債		
未払金	0	
預り金(H28年度正会費)	0	
<b>流動負債合計</b>		<b>0</b>
2.固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
<b>固定負債合計</b>		<b>0</b>
<b>負債合計</b>		<b>0</b>
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		3,780,997
当期正味財産増減額		159,839
<b>正味財産合計</b>		<b>3,940,836</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>3,940,836</b>

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日  
2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業費の内訳

別紙資料参照

3. 固定資産の増減内訳

別紙資料参照

財産目録  
(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金		
・Amazonギフト券	34,014	
・管理部門	0	
手元現金計	34,014	
普通預金		
・京都銀行	26,173	
・ゆうちょ銀行	60,065	
・ゆうちょ銀行(振替)	256,898	
・滋賀銀行	962,154	
普通預金計	1,305,290	
現金預金合計	1,339,304	
未収金		
	306,759	
未収金計	306,759	
流動資産合計		1,646,063
2. 固定資産		
(1)有形固定資産	0	
(2)無形固定資産	0	
(3)投資その他の資産		
特定資産		
・京都銀行定期預金	2,014,495	
・京都銀行定期預金	280,278	
投資その他の資産計	2,294,773	
固定資産合計		2,294,773
資産合計		3,940,836
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		3,940,836

令和3年度 特定非営利活動法人近江八幡市手をつなぐ育成会 会計監査報告書

令和3年度 特定非営利活動法人近江八幡市手をつなぐ育成会会計について、諸帳簿、活動決算書、貸借対照表、財産目録、預金通帳および関係書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

特定非営利活動法人近江八幡市手をつなぐ育成会  
理事長 安田 博彦 様

令和 4 年 4 月 28 日

監事 北川 博司

監事 大井 かつみ